

(参考様式4)

目標達成計画

事業所名 グループホーム なごみ

作成日: 令和 7年 1月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	19	現在グループでは意思表示をされる利用者が多数おられる。そのため、多岐にわたる要望があり、柔軟な支援やサービスの多機能化が課題となっている。	・柔軟かつ迅速に支援やサービスができるように努める。	・利用者一人ひとりのニーズを把握する。 (24時間シートの活用、日常から利用者と会話を持ちニーズの把握に努め、記録を密に行う) ・実現可能なニーズを洗い出し実行に繋げる。 ・ニーズの現実のために必要なことを、カンファレンスなどで話し合う。 ・実行可能な人員と時間を設ける。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。